

令和7年度  
実務経験のある教員等による授業科目

介護福祉学科 教育課程

領域	教育内容	科目	授業形態	第1年次		第2年次		時間数	実務経験
				前期	後期	前期	後期		
介護	介護の基礎	基礎介護総論 1	講義	30				30	◎
		基礎介護総論 2	講義・演習		30			30	◎
	生活支援技術	生活支援技術 1	講義・演習	30				30	◎
		生活支援技術 2	講義・演習	20				20	◎
		生活支援技術 3	講義・演習	30				30	◎
	介護総合演習	介護総合演習 1	講義・演習	30				30	◎
	総計				140	30	0	0	170

(注) 各科目の履修認定は履修時間とする。但し介護実習に付き、各々定められた施設での実習時間を以て履修とする。

令和7年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	時間数	開講期	種別
基礎介護総論 1 (実務経験のある教員等による授業科目)	原田 佳枝	1	30	前期	必修 選択

◇講義概要

介護の意義と役割、及び専門性について理解し、介護を必要とする人の個別性を大切にしながら安全、安心の出来る介護や信頼のおける介護のあり方について学ぶ。また生活を支える介護、自立支援や個別ケアのあり方を学ぶ。

◇到達目標

介護の意義と役割、専門性について理解すると共に、その人らしい生活のあり方を知る  
介護福祉士の歴史的背景を知り、介護福祉士としてのあり方を考え、目指す介護福祉士像が見えてくる

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	介護福祉士について考える	講義	
第2回	介護の成り立ち歴史的背景	講義	
第3回	現在の介護 介護の時代背景から現在の介護について	講義	
第4回	現在の介護問題、将来の介護問題について	講義	
第5回	介護福祉士の活動の場と役割	講義	
第6回	介護について考える グループワーク発表	講義	
第7回	求められる介護福祉士像	講義	
第8回	社会福祉士及び介護福祉士法について	講義	
第9回	社会福祉士及び介護福祉士法に関する規定について 事例を通して考える	講義	
第10回	専門職能団体について 介護福祉士会を考える介護サービスの意味と特性	講義	
第11回	介護福祉士の倫理 介護福祉士の対応を考える	講義	
第12回	自立支援の考えについて 利用者の意思決定について	講義	
第13回	自立支援と介護福祉士の役割について	講義	
第14回	介護予防とは 介護予防における介護福祉士の役割	講義	
第15回	まとめ試験	筆記試験	

評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> 試験 ( 100 %) <input type="checkbox"/> 実技試験 (        %) <input type="checkbox"/> 演習評価 (        %) <input type="checkbox"/> 小テスト (        %) <input type="checkbox"/> レポート (        %) <input type="checkbox"/> その他 (        %)
------	---

教科書	新・介護福祉士養成講座 第3巻 介護の基本 I (中央法規出版)
参考図書	
留意事項	予習・復習すること

令和7年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	時間数	開講期	種別
基礎介護総論 2 (実務経験のある教員等による授業科目)	原田 佳枝	1	30	後期	必修 選択

◇講義概要

介護を必要とする人の理解をする。利用者を支援するために、介護実践における連携を学ぶ。利用者が安全に生活を過ごすために、介護における安全の確保とリスクマネジメントを理解し、利用者と介護従事者の安全を学ぶ。

◇到達目標

高齢者や障害のある人の暮らしを理解する。多職種連携や地域連携の目的と意義を学ぶ。  
リスクマネジメントの手法や介護従事者の心身の健康管理を学ぶ。

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	私たちの生活の理解	講義	
第2回	介護を必要とする人たちの暮らし	講義	
第3回	その人らしさ 支援を考える	講義	
第4回	生活を支えるフォーマルサービスとは	講義	
第5回	生活を支えるインフォーマルサービスとは	講義	
第6回	インフォーマルサービス・フォーマルサービスとの関係について	講義・演習	
第7回	地域連携の目的と役割、様々な機関	講義・演習	
第8回	介護における安全の確保 リスクマネジメントとは	講義・演習	
第9回	身体拘束とは	講義・演習	
第10回	高齢者虐待について	講義・演習	
第11回	高齢者虐待について 要介護者と消費者問題	講義・演習	
第12回	要介護者と消費者問題 多職種連携	講義・演習	
第13回	健康管理と意義と目的	講義・演習	
第14回	身体の健康管理	講義・演習	
第15回	試験 まとめ	試験	

評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> 試験 ( 100 %)	<input type="checkbox"/> 実技試験 (        %)	<input type="checkbox"/> 演習評価 (        %)
	<input type="checkbox"/> 小テスト (        %)	<input type="checkbox"/> レポート (        %)	<input type="checkbox"/> その他 (        %)

教科書	介護福祉士養成講座 第4巻 介護の基本Ⅱ 中央法規 配布資料
参考図書	
留意事項	

令和7年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	時間数	開講期	種別
生活支援技術1 (実務経験のある教員等による授業科目)	加納 岬	1	30	前期	必修 選択

◇講義概要

自立に向けた睡眠・移動の介護を学ぶ。睡眠・移動の意義を理解し、快適な介護方法を知る。ベッドメイキングが実践できるようにする。安全・安楽な移動介助を学ぶ。

◇到達目標

ベッドメイキングの習得をする。  
個々に応じた睡眠環境・移動介助を習得する。

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	睡眠の意義と目的	講義	
第2回	睡眠の意義と目的 不眠時の対応方法	講義	
第3回	ベッドメイキングの意義 移動の意義と目的	講義	
第4回	移動介護の基本的理解	講義	
第5回	シーツ類のたたみ方 下シーツの敷き方 三角コーナーの作り方	演習	
第6回	三角コーナー・四角コーナーの作り方	演習	
第7回	枕・毛布の敷き方 防水シーツの敷き方	演習	
第8回	ベッドメイキング	演習	
第9回	対面法・背面法	演習	
第10回	対面法・背面法・水平移動	演習	
第11回	水平移動・上方移動	演習	
第12回	起き上がり～端座位	演習	
第13回	車いすの操作・介助方法 ベッド～車いす 一部介助・全介助	演習	
第14回	車いす～ベッド 一部介助・全介助	演習	
第15回	試験	試験	

評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> 試験 ( 100% ) <input type="checkbox"/> 実技試験 (        %) <input type="checkbox"/> 演習評価 (        %) <input type="checkbox"/> 小テスト (        %) <input type="checkbox"/> レポート (        %) <input type="checkbox"/> その他 (        %)
------	---

教科書	介護福祉士養成講座 第6巻 生活支援技術Ⅰ(中央法規出版) 配布資料 介護福祉士養成講座 第7巻 生活支援技術Ⅱ(中央法規出版) 配布資料
参考図書	
留意事項	

令和7年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	時間数	開講期	種別
生活支援技術2 (実務経験のある教員等による授業科目)	加納 岬	1	20	前期	必修 選択

◇講義概要

自立に向けた身じたく・移動の介護を学ぶ。身じたく・移動の意義を理解し、安全な介護方法を知る。衣類交換・杖歩行・車いすの介助方法を習得する。尊厳を守り、快適で安全な介助を習得する。

◇到達目標

利用者の状況に応じた衣類交換・移動介助を習得する。  
ボディメカニクスの原則を理解する。

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	車いすの種類・特徴 歩行のための福祉用具	演習	
第2回	車いす～ベッド ベッド～車いす スライディングボードの介助	講義・演習	
第3回	車いすの段差越え 歩行のための福祉用具	講義・演習	
第4回	杖歩行の介助 腰痛予防対策	講義・演習	
第5回	杖歩行の介助 身じたくの意義と目的	演習	
第6回	衣服の着脱 座位での一部介助・全介助	演習	
第7回	衣服の着脱 ベッド上での一部介助・全介助	演習	
第8回	総合実技まとめ	演習	
第9回	総合実技まとめ	演習	
第10回	試験	試験	
第11回			
第12回			
第13回			
第14回			
第15回			

評価方法	■試験 ( 100 %)	□実技試験 ( %)	□演習評価 ( %)
	□小テスト ( %)	□レポート ( %)	□その他 ( %)

教科書	介護福祉士養成講座 第6巻 生活支援技術Ⅰ(中央法規出版) 配布資料 介護福祉士養成講座 第7巻 生活支援技術Ⅱ(中央法規出版) 配布資料
参考図書	
留意事項	

令和7年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	時間数	開講期	種別
生活支援技術3 (実務経験のある教員等による授業科目)	原田 佳枝	1	30	前期	必修 選択

◇講義概要

<p>食事とは・・・を考え、自立に向けた食事の介護について理解する                  的確な介護を提供するための技術を身につける                  口腔ケアにいて知識を深める                  ①医療機関受診のための準備、診療時・検査時の援助方法について理解する                  ②薬剤使用時の基礎知識について理解し、正しい服薬および使用方法について学ぶ</p>
--

◇到達目標

<p>利用者にとっての食事のあり方について考えることが出来る                  医療行為でないと原則されているものを理解し、薬剤使用時に必要な援助方法を学ぶ                  基本的な口腔ケアの知識、技術を得る                  利用者の思いを理解し、受診時に情報を適切に伝えることが正しい診断・治療に繋がることを知る</p>
---

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	食事とは 「楽しい食事」について考える	講義	
第2回	食事の意義と目的	講義	
第3回	食事の介護 誤嚥防止について	講義	
第4回	障がいに応じた食事介護 (認知症・視覚障害者)	講義	
第5回	正しい姿勢での食事を考える 椅子の高さや介護者の位置	講義・演習	
第6回	留意事項食事介護の事例問題 グループ検討	演習	
第7回	食事介護のアセスメント	講義・演習	
第8回	口腔ケアとは 口腔機能を考える	講義	
第9回	口腔ケア 口腔ケアの介護を考える	講義	
第10回	口腔ケア スポンジブラシを作り介護方法を考える	演習	
第11回	実際の食事介護 誤嚥、脱水を考える介護	講義	
第12回	食事方法を考える	演習	
第13回	医療機関受診時の介護、服薬時・薬剤使用時の介護	講義	
第14回	オブラート使用による内服、外用剤の使用方法・注意点	演習	
第15回	まとめ試験	試験	

評価方法	■試験 ( 100 %)	□実技試験 ( %)	□演習評価 ( %)
	□小テスト ( %)	□レポート ( %)	□その他 ( %)

教科書	新・介護福祉士養成講座第7巻 生活支援技術Ⅱ(中央法規出版)
参考図書	介護職のための医療行為&薬の基本完全ガイド(ひかりのくに)
留意事項	

令和7年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	時間数	開講期	種別
介護総合演習 1 (実務経験のある教員等による授業科目)	加納 岬	1	30	前期	必修 選択

◇講義概要

実習に対する心構えや技術の確認・実習後のまとめを通して介護福祉士としての知識・技術を深める。実習前に各施設種別の特徴や動機付け・技術確認を行い、介護実習の目標・課題を達成できるようにする。実習中の問題点の整理・課題解決・実習後のまとめを通して次回への展開を行えるようにする。

◇到達目標

介護実習の意義・目的・課題を理解する。  
居宅・通所・入所・介護分野での理解と介護福祉士としての役割の明確化ができる。

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	介護実習の意義と目的 介護実習 I-1 について	講義	
第2回	介護実習 I-1 デイサービス・デイケアについて	講義	
第3回	個人票の書き方と個人票の作成	講義・演習	
第4回	I-1 個人票の作成	演習	
第5回	おれない心をはぐくむ 他職種連携からのアプローチ	講義・演習	
第6回	おれない心をはぐくむ 他職種連携からのアプローチ	講義・演習	
第7回	記録の書き方	講義・演習	
第8回	実習に向けてのマナー講座	講義・演習	
第9回	実習ファイルの作成 実習に対する注意事項	講義・演習	
第10回	介護実習 I-1 まとめ	演習	
第11回	実習 I-1 報告会	演習	
第12回	介護実習 I-2 障害者支援施設について	講義・演習	
第13回	介護実習 I-2 障害者支援施設について 特別講義	講義・演習	
第14回	I-2 個人票の作成	演習	
第15回	生活支援技術の確認	演習	

評価方法	<input type="checkbox"/> 定期試験 (       %) <input type="checkbox"/> 実技試験 (       %) <input checked="" type="checkbox"/> 演習評価 ( 50 %)
	<input type="checkbox"/> 小テスト (       %) <input checked="" type="checkbox"/> レポート (     50%) <input type="checkbox"/> その他 (       %)

教科書	新・介護福祉士養成講座 第10巻 介護総合演習・介護実習(中央法規出版) 配布資料
参考図書	
留意事項	

令和8年度

実務経験のある教員等による授業科目

介護福祉学科 教育課程(令和8年度以降入学の方)

領域	教育内容	科目	第1年次		第2年次		時間数	単位数	実務経験
			前期	後期	前期	後期			
介護	介護の基本	基礎介護総論1	30				30	2	◎
		基礎介護総論2		30			30	2	◎
		生活支援技術2	30				30	1	◎
	介護総合演習	介護総合演習1	30				30	2	◎
総計			90	30	0	0	120	7	

(注) 講義・演習は15～30時間を1単位、実習及び実技については30時間を1単位とする。但し介護実習につき、各々定められた施設での実習時間を以て履修とする。

令和8年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	単位数	開講期	種別
基礎介護総論 1 (実務経験のある教員等による授業科目)	原田 佳枝	1	2	前期 後期	必修 選択

◇講義概要

介護の意義と役割、及び専門性について理解し、介護を必要とする人の個性を大切にしながら安全、安心の出来る介護や信頼のおける介護のあり方について学ぶ。また生活を支える介護、自立支援や個別ケアのあり方を学ぶ。

◇到達目標

介護の意義と役割、専門性について理解すると共に、その人らしい生活のあり方を知る  
介護福祉士の歴史的背景を知り、介護福祉士としてのあり方を考え、目指す介護福祉士像が見えてくる

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	介護福祉士について考える	講義	
第2回	介護の成り立ち歴史的背景	講義	
第3回	現在の介護 介護の時代背景から現在の介護について	講義	
第4回	現在の介護問題、将来の介護問題について	講義	
第5回	介護福祉士の活動の場と役割	講義	
第6回	介護について考える グループワーク発表	講義	
第7回	求められる介護福祉士像	講義	
第8回	社会福祉士及び介護福祉士法について	講義	
第9回	社会福祉士及び介護福祉士法に関する規定について 事例を通して考える	講義	
第10回	専門職能団体について 介護福祉士会を考える介護サービスの意味と特性	講義	
第11回	介護福祉士の倫理 介護福祉士の対応を考える	講義	
第12回	自立支援の考えについて 利用者の意思決定について	講義	
第13回	自立支援と介護福祉士の役割について	講義	
第14回	介護予防とは 介護予防における介護福祉士の役割	講義	
第15回	まとめ試験	筆記試験	

評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> 試験 ( 100 %) <input type="checkbox"/> 実技試験 (        %) <input type="checkbox"/> 演習評価 (        %) <input type="checkbox"/> 小テスト (        %) <input type="checkbox"/> レポート (        %) <input type="checkbox"/> その他 (        %)
------	---

教科書	新・介護福祉士養成講座 第3巻 介護の基本 I (中央法規出版)
参考図書	
留意事項	

令和8年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	単位数	開講期	種別
基礎介護総論2 (実務経験のある教員等による授業科目)	原田 佳枝	1	2	前期 後期	必修 選択

◇講義概要

介護を必要とする人の理解をする。利用者を支援するために、介護実践における連携を学ぶ。利用者が安全に生活を過ごすために、介護における安全の確保とリスクマネジメントを理解し、利用者と介護従事者の安全を学ぶ。

◇到達目標

高齢者や障害のある人の暮らしを理解する。多職種連携や地域連携の目的と意義を理解する  
リスクマネジメントの手法や介護従事者の心身の健康管理について理解を深める

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	私たちの生活の理解	講義	
第2回	介護を必要とする人たちの暮らし	講義	
第3回	その人らしさ 支援を考える	講義	
第4回	生活を支えるフォーマルサービスとは	講義	
第5回	生活を支えるインフォーマルサービスとは	講義	
第6回	インフォーマルサービス・フォーマルサービスとの関係について	講義	
第7回	地域連携の目的と役割、様々な機関	講義	
第8回	介護における安全の確保 リスクマネジメントとは	講義	
第9回	身体拘束とは	講義	
第10回	高齢者虐待について	講義	
第11回	高齢者虐待について 要介護者と消費者問題	講義	
第12回	要介護者と消費者問題 多職種連携	講義	
第13回	健康管理と意義と目的	講義	
第14回	身体の健康管理	講義	
第15回	試験 まとめ	試験	

評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> 試験 ( 100 %) <input type="checkbox"/> 実技試験 (        %) <input type="checkbox"/> 演習評価 (        %)
	<input type="checkbox"/> 小テスト (        %) <input type="checkbox"/> レポート (        %) <input type="checkbox"/> その他 (        %)

教科書	介護福祉士養成講座 第4巻 介護の基本II 中央法規 配布資料
参考図書	
留意事項	

令和8年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	単位数	開講期	種別
生活支援技術2 (実務経験のある教員等による授業科目)	加納 岬	1	1	前期 後期	必修 選択

◇講義概要

自立に向けた移動の介護を学ぶ。移動介助の基礎知識を習得する。  
移動の意義を理解し、安全・安楽な移動介助を学ぶ。

◇到達目標

ボディメカニクスを理解する。移動動作の根拠を学び、ADLに応じた移動の介護を学ぶ。  
安全に配慮した移動介助を習得し、適切な支援を理解する。

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	移動の意義と目的	講義・演習	
第2回	移動介護の基本的理解	講義・演習	
第3回	対面法・背面法	講義・演習	
第4回	対面法・背面法・水平移動	講義・演習	
第5回	水平移動・上方移動	講義・演習	
第6回	起き上がり～端座位	講義・演習	
第7回	車いすの操作・介助方法 ベッド～車いす 一部介助・全介助	講義・演習	
第8回	車いす～ベッド 一部介助・全介助	講義・演習	
第9回	車いすの種類・特徴	講義・演習	
第10回	車いす～ベッド ベッド～車いす スライディングボードの介助	講義・演習	
第11回	車いすの段差越え	講義・演習	
第12回	腰痛予防対策	講義・演習	
第13回	移動介助の実践 事例を通して	講義・演習	
第14回	まとめ	講義・演習	
第15回	試験	試験	

評価方法	<input checked="" type="checkbox"/> 試験 ( 100 %) <input type="checkbox"/> 実技試験 (        %) <input type="checkbox"/> 演習評価 (        %) <input type="checkbox"/> 小テスト (        %) <input type="checkbox"/> レポート (        %) <input type="checkbox"/> その他 (        %)
------	--

教科書	介護福祉士養成講座 第6巻 生活支援技術 I (中央法規出版) 配布資料
参考図書	
留意事項	

令和8年度 介護福祉学科 シラバス

科目名	担当講師	学年	単位数	開講期	種別
介護総合演習1 (実務経験のある教員等による授業科目)	原田 佳枝	1	2	前期 後期	必修 選択

◇講義概要

実習に対する心構えや技術の確認・実習後のまとめを通して介護福祉士としての知識・技術を深める。実習前に各施設種別の特徴や動機付け・技術確認を行い、介護実習の目標・課題を達成できるようにする。実習中の問題点の整理・課題解決・実習後のまとめを通して次回への展開を行えるようにする。

◇到達目標

介護実習の意義・目的・課題を理解する。  
居宅・通所・入所・介護分野での理解と介護福祉士としての役割の明確化ができる。

◇授業計画

回数	内容	講義形態	備考
第1回	介護実習の意義と目的 今後の介護実習について	講義	
第2回	介護実習 I-1 デイサービス・デイケアについて	講義・演習	
第3回	個人票の書き方と個人票の作成	講義・演習	
第4回	I-1 個人票の作成	講義・演習	
第5回	I-1 実習について	講義・演習	
第6回	多職種連携を考える	講義・演習	
第7回	多職種連携を考える	講義・演習	
第8回	実習記録とは 実習記録の書き方	講義・演習	
第9回	介護実習 I-報告会	講義・演習	
第10回	介護実習 I-2 障害者支援施設について 特別講義	演習	
第11回	記録のまとめ方 振り返り	講義・演習	
第12回	I-2 障害者支援施設について	講義・演習	
第13回	I-2 個人票の作成	講義・演習	
第14回	実習ファイルの作成 実習に対する注意事項	演習	
第15回	まとめ介護実習 I-2 障害者支援施設について	演習	

評価方法	<input type="checkbox"/> 試験 (           %) <input type="checkbox"/> 実技試験 (           %) <input checked="" type="checkbox"/> 演習評価 (   50   %)
	<input type="checkbox"/> 小テスト (           %) <input checked="" type="checkbox"/> レポート (   50   %) <input type="checkbox"/> その他 (           %)

教科書	新・介護福祉士養成講座 第10巻 介護総合演習・介護実習(中央法規出版) 配布資料
参考図書	
留意事項	